

公益社団法人

みやざき被害者支援 センターニュース

Miyazaki Victim Support Center News

- 中原専務理事 あいさつ
- 犯罪被害者週間キャンペーン事業
一行誌「生命のこえ」コンテスト
- 10周年記念式典



2015
3月
vol.20



被害者支援センターが 抱える課題

みやざき被害者支援センター
専務理事 中原 雅男



まだまだ厳しい寒さが続く毎日ですが、皆様恙なくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、早いもので私が当センターに勤務して丸4年が過ぎようとしています。この間被害者支援の充実に向け色々と試行錯誤を重ねて参りましたが、思うに任せず時間だけが過ぎた感があります。ただ昨年11月に当センター設立10周年記念行事を無事開催できましたことは、大変喜ばしい出来事でした。

平穩に生活していた人たちが、ある日突然凶悪な犯罪や悲惨な交通事故に遭い、尊い生命を奪われたり、心身に重い傷を負わされるという事件・事故の情報に接したり、被害者の苦しく悲痛な姿を目の当たりにする度に、当センター設立の趣意書を思い起こし、支援活動への熱意を新たにします。しかし、被害者支援は特定の組織だけで行えるものではなく、ましてや当センターで実施できる事は限られているのです。今後、行政・警察や弁護士会等被害者支援に携わる各機関・団体や心ある市民の皆さんと連携・協力して活動を展開することは勿論ですが、その中核となるべき当センターにも解決すべき課題が幾つかあるのでご紹介します。先ず、被害者支援活動及び当センターに対する認知度の低さであります。毎月の街頭キャンペーンをはじめ、機会ある毎に講演やキャンペーンを実施したり、テレビ・ラジオのスポット放送など様々な媒体や機会にできる限りの広報啓発を行っていますが、いまだに県民の認知度は低く、犯罪被害者の置かれている悲惨な実態をはじめ、支援活動の必要性・重要性の理解は十分であるとは言えません。

次に、財政基盤が脆弱であるということ。ここ数年ファンドレイジングに重点を置き精力的に県内企業・団体等に足を運び実情を訴えた結果、多くの企業・団体からご理解を頂き、賛助会員や寄付金付き自動販売機の設置という形でご支援を頂いています。しかし、被害者から求められる様々な支援を実施するためにはまだまだ十分ではありません。

最後に、ボランティア支援員の育成であります。センター設立時には、多くのボランティア支援員が登録されましたが、その後時間の経過と共にその活動が低調となったり、ボランティアそのものを辞めるなど、人員の確保が厳しい状況です。毎年新聞等でボランティア支援員を募集しておりますが、なかなか集まらないのが現実です。やり甲斐のあるボランティアなので是非お知り合いの方々に声を掛けていただきたいと思います。

以上、当センターの抱える課題を申し上げましたが、私どもセンター職員も課題解決に向け全力で取り組む所存であります。本年も皆様方からのご指導、ご支援をを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

犯罪被害者週間キャンペーン事業

(犯罪被害者週間11月25日～12月1日)

犯罪被害者等の置かれた状況等について県民の理解の増進を図るため(公社)みやざき被害者支援センターでは、複数の関係機関の協力を得て次のような事業を行いました。

一行詩「生命のこえ」コンテスト

一行詩募集

■募集期間 平成26年7月22日～9月12日

県内の小学生、中学生、高校生、一般といった年齢各層の皆様を対象に広く募集しました。

■応募総数

小学生の部	1,113編
中学生の部	3,173編
高校生の部	548編
一般の部	172編
応募総数	5,006編

■審査員

応募された作品については、下記の審査員4名による審査を行い、各部ごとに入賞作品を選考しました。

渡辺 綱纜(宮崎県芸術文化協会 会長)
中馬 宣明(詩人)
谷口 悟(弁護士・日弁連犯罪被害者支援委員会 委員)
鳥越 眞也(宮崎田新聞社文化部 部長)

■表彰

各部の最優秀賞及び優秀賞の受賞者に理事長から表彰状と副賞(JA共済連提供)が授与されました。また、小・中・高校の中から一生懸命取り組んでいた学校に学校賞を贈りました。

最優秀作品

小学生の部

最優秀

「いってらっしゃい」の元気な声、
「お帰り」の笑顔。
ほっとする母さんのにおい、
父さんの大きな手。
元気な力をありがとう。

野村 眞央(浦之名小5年)

中学生の部

最優秀

心の風船はきれいな言葉で
膨らむ。
汚い言葉では割れてしまう。
どうせならみんなで
膨らませようよ。

正野 滉大(延岡中3年)

高校生の部

最優秀

洗剤の良い香りがする
シャツに腕を通す度
母への感謝の気持ちが生まれます。
ありがとう。

鷹巣 愛海(高城高3年)

一般の部

最優秀

誕生日おめでとう!と
メールしたら「この世にデビュー
させてくれてありがとう」と返信。
ナマイキだぞ息子♡

横山 康代(都城市)

■入賞作品の紹介

平成27年1月14～25日まで、宮崎市の県立図書館1階ロビーにて
展示とDVDの上映を行いました。



街頭キャンペーン

日時 平成26年11月28日(金) 16:30～17:30

開催場所 宮交シティにて

参加者 (公社)みやざき被害者支援センター、県警犯罪被害者支援室、宮崎南警察署の三者で、宮交シティにおいてチラシやポケットティッシュを配り、犯罪被害者等に対する理解や配慮、その為に必要な協力・支援を呼びかけました。



犯罪被害者支援フォーラム ～設立10周年式典～

当センターは、平成16年4月1日に、県警察や県弁護士会をはじめ関係各位のご尽力のもと、民間の被害者支援を担う社団法人として設立され、10周年の節目を迎えました。センター設立10周年を記念して、犯罪被害者支援フォーラム及び設立10周年式典を開催しました。式典では、長年に渡り当センターの活動にご尽力いただきました方々に感謝状の贈呈や基調講演、映画上映を行いました。

日時 平成26年11月30日(日)
13:00～

場所 宮崎市民プラザ
オルブライトホール



プログラム

1 表彰式

(1) 感謝状贈呈

- ・宮崎県弁護士会 様
- ・宮崎県臨床心理士会 様
- ・宮崎県弁護士会犯罪被害者支援委員会 様
- ・宮崎県犯罪被害者等支援連絡協議会 様
- ・宮崎県遊技業協同組合 様
- ・(有)宮崎パシフィック 様



- ・近藤 日出夫 様
- ・谷口 悟 様
- ・細見 潤 様
- ・大迫 敏輝 様
- ・坂下 政子 様
- ・南 邦和 様
- ・渡辺 綱纜 様
- ・田代 知代 様



(2) 職員表彰

- ・大野 さおり

② 基 調 講 演

演題：「被害者支援の更なる発展をめざして」

講師：全国被害者支援ネットワーク
理事長 平井 紀夫氏

プロフィール

平井さんは、現在のオムロンに入社され人事部長、専務取締役、副社長等要職を歴任され、平成24年全国被害者支援ネットワーク理事長に就任されました。1996年に長男が北京で殺されるという事件に遭遇した、被害者のご遺族です。



③ 映 画 上 映

題名：「衝動殺人 息子よ」

日本における犯罪被害者支援の先駆けと言われる通り魔殺人事件遺族が行った活動をモデルにした映画

映画のあらすじ

町工場を経営する川瀬のひとり息子・武士が不良少年に刺されて死んだ。少年にさしたる動機はなく、誰もいいから人を殺したくて犯行に及んだのだという。一時は怒りと悲しみで憔悴しきる川瀬ではあったが、やがて一念発起して被害者遺族の補償制度を国に訴えていく。



©1979 松竹/東京放送

映画を見た方の感想

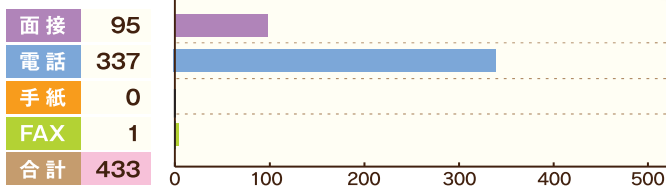
- 実際に一人の息子さんをなくされた方の実話に基づいた映画と聞きました。もし、自分も同じ犯罪の被害者遺族になった時のことを考えると、胸が張り裂けそうな気持ちになりました。
- 息子さんを思って必死に生きていく両親の姿に心を打たれました。毎日、新聞・ニュースなどで事件・事故の報道が絶えません。これから事件・事故が一件でも少なくなることを願いたいです。
- 私は、犯罪の被害に遭ったことがないので、正直「私には関係のないこと」と思っていました。映画を見て犯罪の被害に遭われた方の気持ち、つらさを知ることができました。
- 同じ犯罪被害者遺族でも、父親・母親それぞれの立場で感情やいかりなどが違うということを知りました。また、寄り添ってあげることの大変さを知りました。
- 息子さんを殺された御両親は、悲しみ、苦しみ、怒りの気持ちでいっぱいだったと思います。しかし、法律を勉強したり他の遺族と協力して、被害者やその家族のために活動を始めたことがすばらしいと思いました。
- 私の息子は今年成人式を迎えました。その息子を失う悲しみは想像もつきませんが、犯罪被害による息子の死が原動力となって幾多の試練を乗り越え、ついに世論を動かし、被害者救済の法制定を勝ち取った主人公の生き様を深く感銘を受けた映画でした。この半世紀で飛躍的な発展を遂げた犯罪被害給付金制度を今以上に充実させ、被害者あるいはその家族の支えとなって活動することが警察官である私達の重要な責務であると強く感じました。
- 被害に遭われた方やご家族の方々が、被害後にどんなに辛い思いで生活を送られているのかを知る機会ほとんどありません。映画は、何の罪もない大切な息子さんを事件で亡くされたご遺族の実話でしたが、被害に遭われた方々には、被害者のための法律はもちろんのこと、支える「人」の存在が何よりも必要だと思いました。「私達にもできることがある」と感じる事ができた映画でした。

公益社団法人みやざき被害者支援センター
相談受理活動状況
(平成26年4月1日から26年12月31日まで)

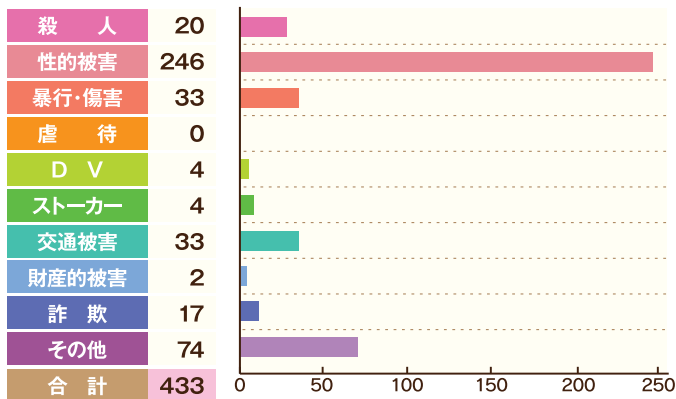
1. 相談支援

433 回

① 相談手段



② 相談内容



③ 性別

男性	109
女性	324
合計	433

2. 直接支援

156 回

① 法廷付添い支援等	17回
② 検察庁付添	17回
③ 法律相談付き添い 弁護士事務所等への付添い	16回
④ 警察関連付添	1回
⑤ 生活支援	2回
⑥ 代理傍聴	50回
⑦ 自助グループ支援	9回
⑧ 物品貸与・供与	13回
⑨ その他	31回

3. 専門家支援

44 件

① 法律相談 (弁護士の無料法律相談)	17件
② 心理相談 (精神科医・臨床心理士の無料カウンセリング)	27件

(公社) みやざき被害者支援センター 出張相談を始めました!

犯罪や交通事故の被害者が抱える悩み

～法律相談・カウンセリング・裁判における支援など～ご相談ください!

県北方面の方

延岡市
で行います

〈相談日〉

毎月第1水曜日
午後1時～午後3時30分の間

〈会場〉

延岡県税総務事務所 1F 会議室
延岡市愛宕町 2-15

県西方面の方

都城市
で行います

〈相談日〉

毎月第3水曜日
午後1時～午後3時30分の間

〈会場〉

都城県税総務事務所 1F 会議室
都城市北原町 24-21

一人で悩まないで...

当センターでは、犯罪被害者やその御家族に対する支援を行っておりますが、延岡市、都城市におきましてそれぞれ出張相談を行うことにしました。犯罪被害者支援に関して相談を希望される方は、**センターまでご予約ください。**

予約専用電話

☎0985(38)7831

土・日・祝日を除く 10:00～17:00

※秘密は守ります ※書類によるご相談の場合も、まずお電話ください。

犯罪被害者支援自動販売機設置協力をお願い

みやざき被害者支援センターでは支援活動の資金を安定的に確保するため、企業などに寄付金付自動販売機設置の協力をお願いしております。

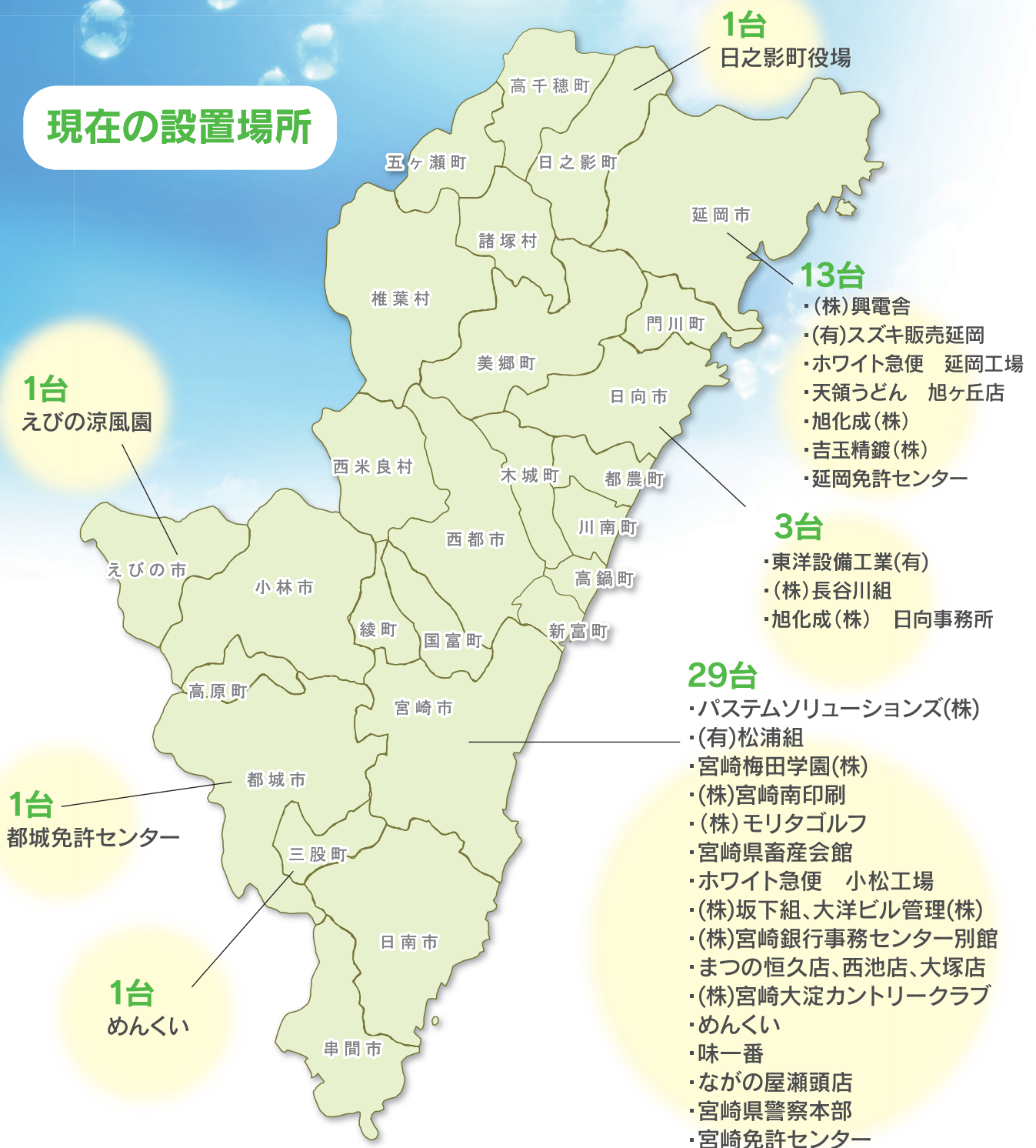
設置者のご協力により、この自動販売機の売上の一部を当センターに寄附していただくことになっています。

いただきました寄付金は、被害にあわれた方の支援のために有効に活用させていただきます。

ご協力いただける方は、当センター事務局:0985-38-7831までご連絡ください。

よろしくお願いいたします。

現在の設置場所



正会員・賛助会員のみなさま、温かいご支援

正会員（法人・団体）

(株)宮崎銀行
(株)宮崎太陽銀行
(株)宮崎日日新聞
(株)テレビ宮崎
(株)宮崎放送
学校法人宮崎総合学院
西日本電信電話(株)宮崎支店
宮崎県農業協同組合中央会
JA共済連宮崎
宮崎交通(株)

賛助会員（法人・団体）

宮崎北

愛文社(株)
(株)伊藤園宮崎支店
岩下産業(株)
雲海酒造(株)
柏田法律事務所
医療法人社団三晴会 金丸脳神経外科病院
医療法人清仁会菊 池耳鼻咽喉科医院
社会医療法人同心会 古賀総合病院
弁護士法人近藤日出夫法律事務所
(株)坂下組
定永耳鼻咽喉科医院
医療法人博愛社 佐土原病院
JA宮崎中央
(有)システム未来
自動車安全運転センター宮崎県事務所
医療法人善仁会 市民の森病院
セコム宮崎(株)
(株)セレモニー宮崎
(株)大成住宅
(株)たいよう共済宮崎支店
大洋ビル管理(株)
医療法人真愛会 高宮病院
當房会計事務所
西山針きゅう院
(公財)日本防災通信協会 宮崎県支部
萩元法律事務所
株式会社ふじもと美誠堂
弁護士法人橋口・大迫法律事務所
医療法人ハートピア 細見クリニック
(株)ミネックス
宮崎梅田学園
(株)宮崎衛生公社
宮崎ガス(株)
宮崎北安全運転管理者等協議会
宮崎北交通安全協会

宮崎北地区少年補導員連絡会
宮崎ケーブルテレビ(株)
宮崎県安全運転管理者等協議会
(公社)宮崎県医師会
宮崎県漁業共済組合
宮崎県漁業協同組合連合会
宮崎県漁業信用基金協会
宮崎県漁船保険組合
宮崎県経営者協会
宮崎県警察官友の会
(一社)宮崎県指定自動車学校協会
宮崎県少年補導員連絡協議会
宮崎県信用漁業協同組合連合会
宮崎県森林土木協会
(一社)宮崎県治山林道協会
宮崎県貯水槽清掃協同組合
(一財)宮崎県内水面振興センター
宮崎県民共済
宮崎県遊技業防犯組合連合会
宮崎県遊技景品流通防犯協力会
(一財)宮崎県交通安全協会
宮崎酸素(株)
宮崎商工会議所
(株)宮崎信販
宮崎信用金庫
宮崎地区建設業協会
宮崎地区遊技業組合
宮崎中央青果(株)
矢野運輸(株)
(株)ユーエムケイエージェンシー
連合宮崎

宮崎南

梅田学園(株)
(株)大友商事
(株)岡崎組
(有)カワヒロ
(株)霧島ロード
コカ・コーラウエスト(株)
サザンクリニック
(株)デンサン
医)九思会 戸田整形外科医院
(一財)弘潤会 野崎病院
医療法人社団誠和会 藤木病院
(有)松浦組
三保電機(株)宮崎支店

(株)宮崎大淀カントリークラブ
(一社)宮崎県エルピーガス協会
宮崎県警友会
(一社)宮崎県自家用自動車協会
宮崎県葬祭事業協同組合
(一社)宮崎県タクシー協会
(一社)宮崎県トラック協会
(一社)宮崎県バス協会
宮崎江南病院
宮崎産業経営大学
宮崎総合警備株式会社
(株)宮崎ドライビングスクール
宮崎みどり製菓(株)
宮崎南安全運転管理者等協議会
(株)宮崎南印刷
宮崎南交通安全協会
宮崎南地区少年補導員連絡協議会

日南

(有)アップルカンパニー
(株)ニチワ
サンキョウ紙工(株)
外浦漁業協同組合
永野建設(株)
南郷漁業協同組合
日南市漁業協同組合
日南地区建設業協会
日南地区遊技業組合
丸山生コンクリート工業(株)
医療法人文誠会 百瀬病院

串間

(株)オーシャンテック
串間市漁業協同組合
串間商工会議所
県南病院
国際ソロプチミスト串間
医療法人昌浩会 中島医院

都城

(株)暁建業
弁護士法人 大塚法律事務所
(株)九南
霧島酒造(株)
JA都城
谷口法律事務所

ありがとうございます。

(敬称略、順不同)

ボートピア高城
宮内林業(株)
都城地区自家用自動車組合
都城地区遊技業組合
(株)宮崎旅行サービス
(株)ミヤチク
(株)みゆき学園
吉原建設(株)
富士燃料(株)

■小林

岩下兄弟(株)
医療法人浩然会 内村病院
医療法人さみどり会 沖内科・小児科医院
窪田不動産
小林地区交通安全協会
小林地区安全運転管理者等協議会
小林地区更生保護女性会 会長 伊藤美智子
小林地区遊技業組合
協同組合 小林西諸地区エルピーガス保安センター
(一社)西諸医師会
(医)柊山医院
医療法人五蘊会 二口子供医院

■えびの

明石酒造(株)
えびの市安全運転管理者等協議会
えびの市エルピーガス事業協同組合
えびの地区交通安全協会
えびの電子工業株式会社
(医)芳徳会 京町共立病院
(有)迫田石油店
JAえびの市
日章学園九州国際高等学校
(有)ヤマチュウ青果

■高岡

JA綾町
東諸地区建設業協会
(有)福助
(株)宮崎聡電気工業

■西都

河野建設(株)
(有)西都衛生公社
西都地区建設業協会

(株)伊達組
(有)一ツ瀬建設
(株)宮本組

■高鍋

(株)あおい会館
(有)児玉商事
(株)児湯食鳥
高鍋地区交通安全協会
高鍋信用金庫
高鍋地区安全運転管理者等協議会
宮崎県農協果汁(株)
宮崎ダイシンキャノン(株)

■日向

(有)カーメイクアップ平野
(株)川上建設
小松産業(株)
武富皮膚科医院
チトセホーム(株)
(有)天領うどん本店
(株)トミシマ
日向地区安全運転管理者等協議会
日向地区交通安全協会
日向地区遊技業組合

■延岡

旭化成株式会社 延岡支社
(有)延陵自動車学校
北浦漁業協同組合
(株)旭興自動車学校
清本鐵工(株)
(株)ケーブルメディアワイワイ
(株)興電舎

佐々木法律事務所
JA延岡
(有)スズキ販売延岡
センコー株式会社延岡支店
扇興タクシー(株)
延岡市漁業協同組合
延岡信用金庫
延岡地区建設業協会
医療法人隆誠会 延岡保養園
日向興産(株)
(株)タ刊ディリー新聞社
医療法人建悠会 吉田病院
吉玉精鍍(株)

■高千穂

五ヶ瀬町役場職員互助会
西臼杵LPガス保安センター
西臼杵地区少年補導員連絡会
日之影八戸駐在所連絡協議会
有限会社みやび運輸

■県外

アサヒ飲料(株)
(株)マルシヨク

匿名希望 10社

寄付(法人・団体) ✨

江坂設備工業(株)
宮崎大淀カントリークラブ
宮崎銀行総務部女子会
宮崎県警察職員互助会
宮崎県遊技業協同組合
(有)宮崎パシフィック

※法人名・個人名は賛助会員申込書によって掲載しておりますが、誤字・脱字等がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

本の寄贈～「ホンデリング」の報告～

平成26年4月から12月までの間にご寄付頂きました本の総数が、7,138冊(総件数31件)ありました。ご協力を頂きました皆さんありがとうございました。ご寄付頂きました本は、犯罪被害に遭われた方々への支援活動へつな갑니다。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



正会員・賛助会員のみなさま、温かいご支援

正会員 (個人)

入佐 貫一
小野 昭
金丸 由宇
川並 剛
窪田 英二
黒木 昭秀
坂下 政子
新原 次郎
田中 秀三
鳥山 浩
中村 一郎
永友 憲久
長野 宏行
濱田 諭
原田 紀男
馬籠 勝典
榊田 保宏
松岡 茂行
松木 和男
山口 勝子

賛助会員 (個人)

■宮崎北

上久保 岩男
梅崎 裕一
江藤 利彦
大西 雄二
大野 さおり
岡本 光司
加藤 眞崇
吉良 啓
工藤 経芳
郷 俊介
児玉 宗雄
後藤田 幸也
佐藤 勇夫
三宮 弘行
椎 康一
白石 三幸
末永 軍朗
杉岡 智子
田崎 三男
田中 寛
谷口 二郎
田村 吉彦
千代延 好晃
唐仁原 俊一
中武 勲
永野 文章
鍋島 千賀子
西山 邦郎
野崎 弘
橋本 久芳
早野 岩男
細川 義明

堀田 典熙
前園 真一郎
榊田 勝幸
松井 愛文
三浦 宏
宮田 尚典
矢野 行雄

■宮崎南

荒川 良枝
池田 金光
伊地知 修
石村 公朗
石村 明朗
稲田 三千男
井上 光司
井上 正明
岩崎 康雄
上原 勇
内田 八千代
畦原 道秋
大木 啓良
大坪 康良
大野 俊朗
大矢 義男
岡 茂
甲斐 壽
柏田 和彦
柏田 憲一
金丸 三男
川口 輝男
川越 邦廣
川路 秀則
河野 裕城
川畑 文男

清藤 猛
串間 稔
櫛間 昌廣
楠元 幸寛
黒木 耕治
國生 憲章
後藤 勇
齊藤 恭子
齊藤 久美子
齊藤 久敏
里岡 俊男
白方 寛
杉田 浩二
高橋 實
田代 知代
東田 俊
鶴田 鎮丈
都甲 豈好
中園 清史
中園 雅夫
永友 逸郎
中原 雅男
新名 寿世
野崎 久敬
野崎 孝典
濱砂 義憲
原崎 治人
東別府 成雄
日高 昭二
日高 晴子
日高 勇二
廣瀬 賢三
深田 周作
藤木 淳司
古屋 圭一郎

前田 正善
益満 九州男
松浦 弘
松浦 恵一
松尾 清治
宮下 貴次
泰田 智征
安永 寛
山之内 省三郎
横山 登
米玉利 實

■日南

荒武 信男
落合 國男
鬼束 健三
長友 憲二郎
平部 順一
前田 進

■串間

野田 隆

■都城

梅田 裕久
藺田 藤雄
高橋 多賀子
龍岡 資治
天神 睦雄
遠山 新
長瀬 善成
中原 淳一
中山 さおり
鍋倉 幸一
西浦 勇一郎

ありがとうございます。

(敬称略、順不同)

萩原 耕三
堀内 浩子
松下 清隆
満行 潤一
柳田 幸雄
山下 兼一

■小林

古賀 妙子
児島 勝
時任 勝則
長崎 まり子

■えびの

大坪 忠彦
遠目塚 光治
西園 睦雄
原口 陽一
福重 真諭美

■高岡

井上 栄子
岩切 義博
大町 正行
楠元 清次
後藤 二美男
笹森 義幸
清水 正敏
平山 輝明
吉田 清男

■西都

上杉 兼祺
柿並 弘二
黒木 雅子
中武 義昭

■高鍋

甲斐 カズ子
河野 登美子

黒木 陸廣・睦子
高山 修二
日高 和也
湯浅 紀久子

■日向

甲斐 キヨ子
佐藤 金夫
高山 克巳
土田 雅道
中村 恒雄

■延岡

井上 清美
郡山 陽
田中 和美
谷山 光永
田村 智英
本田 正治
宮谷 英樹

■高千穂

佐藤 雅洋
美吉 秀子

■県外

加藤 久男
渡部 至郎

宮崎地方検察庁 14名
宮崎県警察職員

匿名希望 24名

寄付 (個人)

稲田 三千男
内田 八千代
窪田 英二
坂下 雅子
笹森 義幸
田代 知代
田中 寛
千代延 好晃
廣山 潤一郎
外蘭 恵介
馬籠 勝典
松木 和男
三島 里都子

匿名 3名

香典返し 寄付

片岡 秀司
中村 由美子

※法人名・個人名は賛助会員申込書によって掲載しておりますが、誤字・脱字等がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

賛助会員募集

(公社)みやざき被害者支援センターは、一人ひとりの県民の会費で運営される、県民による、県民のための被害者支援センターです。賛助会員となって活動を支えてください。

■賛助会員会費 (4月から翌年3月までの年会費)

●個人会員の年会費 1口 **3,000円**
●法人・団体の年会費 1口 **10,000円**

※複数口の加入も可能です。

■寄付の受付

賛助会費のほか、香典返し寄付金等も広く募集しています。

■入金手続き

入会または寄付のお申し込みは事務局までお電話をお願いします。

●会員章・会員之証の送付



(正会員個人・賛助会員個人)



(正会員法人・賛助会員法人)

●センターニュースの送付



当センターは、特定公益増進法人です。会費を納めたり、寄付をした場合は、税法上の優遇措置があります。

【特定公益増進法人とは】

教育又は科学の復興、文化の向上、社会福祉への貢献、そのほか公益の増進に著しく寄与するものとして政令で認められている法人をいいます。

公益社団法人 みやざき被害者支援センター

ご相談下さい
無料

電話相談面接相談 専門的な研修を受講した支援員が相談を受けます。

相談受付時間

月曜日～金曜日 / 午前10時～午後4時
(祝日、年末年始を除く)

相談専用電話

0985(38)7830

※秘密は守ります

※面接によるご相談の場合も、まずお電話ください。

法律相談

原則として

毎月第2・第4火曜

カウンセリング

原則として

毎月第2・第4木曜

※法律相談・カウンセリングは予約が必要です。事前に電話でご相談ください。

電話相談・ 面接相談

専門的な研修を受講した
支援員が相談を受けます。



関係機関・団体等との 連携による支援活動

警察をはじめとする関係機関・団体等と連携を密
にし、被害者の立場に立った支援活動を行います。



付き添いなどの 直接的支援

希望に応じて、支援員による病院、
法廷への付き添いなど、直接的な支援
を行います。



支援員の養成

相談員・被害者支援ボランティアの養成を目的
として基礎研修、実地研修を継続的に行うほか、
専門講師の指導を得て、相談受理等、支援技術の
向上を図っていきます。

広報・啓発活動

被害者の置かれた現状と支
援の必要性を社会に周知するた
めの広報・啓発活動を行います。



被害者グループへの援助

同じような被害にあわれた被害者の方へ交流場所
の提供や活動の支援を行います。

宮崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

公益社団法人

みやざき被害者支援センター

〒880-0806 宮崎市広島1丁目13番10号

宮崎県畜産会館2F

TEL. 0985-38-7831

FAX. 0985-65-7831

URL. <http://www.miyazaki-shien.or.jp/>



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

当センターの事業の一部は日本財団の助成を受けています。